

非常時持ち出し品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。
事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

非常時 備蓄品 (例)

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるようにチェック☑しましょう。

飲料水



- 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安)
- 貯水した防災タンクなど

非常食品



- お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)

燃料



- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料

工具類



- スコップ
- パール
- ジャッキ
- ノコギリ
- ペンチ
- ロープ

その他

- 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- 調理器具(なべ・やかんなど)
- バケツ・各種アウトドア用品など
- 皿・コップはし
- ラップ・アルミホイル・キッチンペーパー・缶切りなど
- 簡易トイレ
- ろうそく・新聞紙・段ボール・布製ガムテープ・着火ライター・マッチ
- スリッパ・長靴
- ほうきとちりとり



非常時 持ち出し品 (例)

携帯ラジオ



- ラジオ
- 電池(多めに用意)

救急医療品



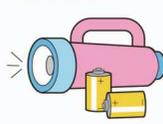
- 常備薬
- 鎮痛剤
- 傷薬
- 包帯
- 風邪薬
- 胃腸薬
- ばんそうこう
- 持病薬
- マスク

貴重品



- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 免許証
- 健康保険証
- 権利証書
- カード類(コピー)
- 予備のキー

懐中電灯



- 懐中電灯(できれば一人にひとつ)
- 電池(多めに用意)

非常食品等

火を通さずに食べられるもの、食器など



- 非常用食品
- ミネラルウォーター
- 缶切り
- 栓抜き
- 紙皿
- 紙コップ
- 水筒
- アルミ鍋・対応の非常食
- 缶詰
- 軟らかい非常食

その他



- 衣類(下着・上着など)
- メガネ・予備のコンタクトレンズ
- カップ
- 生理用品
- 入れ歯・補聴器
- ライター
- タオル
- 大人用紙おむつ
- ビニールシート
- ヘルメット
- 補助具の予備
- ペーパー歯みがき
- ラップフィルム(止血や食器にかがせて使う)
- 障がい者手帳
- 防災マップ(本書)
- ペット用品・ペットフードなど
- ティッシュペーパー
- 母子手帳
- トイレシート
- 離乳食
- ウェットティッシュ
- 粉ミルク
- ナイフ
- 紙おむつ
- 化粧品
- 新生児用品・母乳瓶・おしりふき・おもちゃ

1週間を想定した工夫と備え

ローリングストック法で備蓄した非常食を活用

ローリングストック法

定期的(1ヶ月に1、2度)に食べて、食べた分を買って足し備蓄していく方法です。
食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。

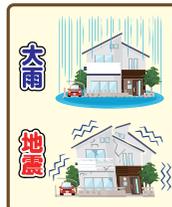
※1週間分の飲料水、また生活用品も備えましょう。飲料水は1人1日3ℓ×家族分の準備を。

谷川池(第2)ハザードマップ

問合せ先 新富町役場 農地管理課 0983-33-6038

この「ため池ハザードマップ」は谷川池(第2)堤体が万が一決壊した場合に想定される浸水状況や避難に役立つ情報をまとめたものです。迅速かつ安全に避難するために役立ててください。

ため池決壊について



大雨が降り続いたり、地震が発生した時は、ため池が決壊する恐れがありますので、決壊する前に早めの避難を心がけてください。

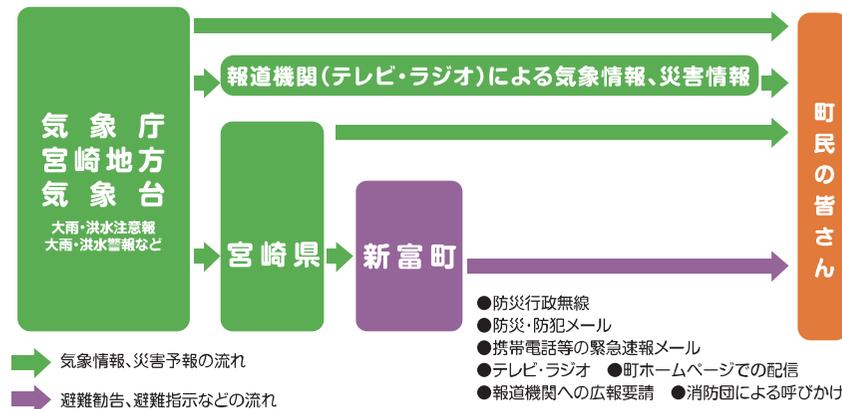
災害事例 広島県では…

平成30年7月豪雨では、西日本の2府4県で32か所のため池が決壊しました。特に広島県では、ため池上部のグラウンドの崩壊による土砂流入によってため池が決壊し、死者1名、負傷者4名の被害がでました。

行政からの呼びかけ(避難情報)に注意しましょう

気象情報・ 防災情報 などの流れ

災害に関する注意報や警報が発表されたら、町からの情報に注意してください。



避難行動の心得を確認しましょう

災害に 備えて

●家族で防災会議をしてみましょう

家族で話し合うこと

災害は、いつどこで起こるか予測しがたいものです。災害が起こった時、被害を最小限に食い止めるためには日ごろからの備えが大切です。万が一に備え、家族の行動、避難所や避難方法、連絡方法などを日ごろから家族でよく話し合っておきましょう。また、災害に備えて家の中を外をチェックし、危険な場所は早めに改善するようにしましょう。

- 家の中ではどこが安全か。
- 救急医療薬品や消火器などを備えているか。
- 避難するところはどこか、どのような経路を通過して避難するか。
- 避難するとき、誰が何をもち出すのか、非常時持ち出し品はどこに置くか。
- 家族間の連絡方法と最終的に出会う場所はどこにするか。
- 昼の場合と夜の場合の避難の方法はどのようにするか。
- 家族の役割分担はどうするか。
- 地域の防災活動に参加できるかどうか。



ため池ハザードマップ

-谷川池(第2)-

このマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、ため池の全ての貯水量が流出する状況を想定しています。(浸水の深さを色で示しています)表示されている範囲外でも、被害が発生する可能性があり、注意が必要です。早めの避難を心がけましょう!!



わが家の防災・緊急情報メモ

非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたいわが家の情報を、災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関・町に情報を提供します。

氏名	電話番号			
住所				
避難所				
家族の居住地別に あった家の避難所				
氏名	生年月日	職業(職種・会社・学校)	住所	メモ
家族の 指定避難所 連絡先				
氏名	血液型	病歴・アレルギー	薬品	かかりつけ医療機関
家族の 指定避難所 災害メモ				
氏名	電話番号	住所	メモ	
わが家の 防災メモ				

土砂災害 警戒区域	急傾斜地の崩壊	
	地すべり	
土砂災害特別 警戒区域	急傾斜地の崩壊	

浸水深		5.0m以上の区域
		2.0m～5.0m未満の区域
		1.0m～2.0m未満の区域
		0.5m～1.0m未満の区域
		0.5m未満の区域

凡例		指定避難所		地震時に開設
		指定緊急避難場所		津波時に開設
		津波避難ビル・津波避難タワー 複合型避難施設		洪水・高潮時に開設
		福祉避難所		土砂災害時に開設

名称	谷川池(第2)
総貯水量	5,000m ³
天端幅	2.0m
堤体高	9.0m
堤頂長	80.0m
型式	均一型, 谷池

